

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	言語発達学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	一年次		学期及び曜時間	通年 水曜1限 他	教室名	406教室
担 当 教 員	糸賀 亜美、小林 雅人	実務経験と その関連資格	糸賀:医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
子どもの前言語期から学童期の言語発達について学ぶ。乳幼児健康診査、言語発達検査など、子どもの言語発達の評価について学ぶ。子どもの前言語期から学童期の言語発達を理解し、正常発達を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(50点)、保育園交流の取り組みおよび振り返りレポート(50点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】「標準言語聴覚障害学 言語発達障害学」医学書院 【参考図書】「実践インリアル・アプローチ事例集 豊かなコミュニケーションのために」日本文化科学社						
《授業外における学習方法》						
講義で学習した内容について、教科書を見ながらノートにまとめて理解する。 交流会の振り返りを文章にまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
保育園交流について、前期は本校講堂で行う学生の企画、後期は保育園での見学を行う。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を 通じての 到達目標	言語発達の考え方、獲得理論について理解でき、説明できる。		教科書、配付資料	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。  ・確認プリント実施	
	各コマに おける 授業予定	言語発達とは				
第2回	授業を 通じての 到達目標	言語発達、コミュニケーションの発達について理解でき、説明できる。		教科書、配付資料	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。  ・確認プリント実施	
	各コマに おける 授業予定	言語・コミュニケーションの発達				
第3回	授業を 通じての 到達目標	前言語期の言語発達について理解でき、説明できる。		教科書、配付資料	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。  ・確認プリント実施	
	各コマに おける 授業予定	言語発達の評価と支援 前言語期				
第4回	授業を 通じての 到達目標	前言語期の言語発達について理解でき、説明できる。		教科書、配付資料	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。  ・確認プリント実施	
	各コマに おける 授業予定	言語発達の評価と支援 前言語期				
第5回	授業を 通じての 到達目標	語彙獲得期の言語発達について理解でき、説明できる。		教科書、配付資料	・講義の内容について、 配布プリントを見ながら、 ノートにまとめ理解する。  ・確認プリント実施	
	各コマに おける 授業予定	言語発達の評価と支援 語彙獲得期				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	語彙獲得期の言語発達について理解でき、説明できる。	教科書、配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	言語発達の評価と支援 語彙獲得期		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	構文獲得期の言語発達について理解でき、説明できる。	教科書、配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	言語発達の評価と支援 幼児期		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	構文獲得期の言語発達について理解でき、説明できる。	教科書、配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	言語発達の評価と支援 幼児期		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	学童期の言語発達について理解でき、説明できる。	教科書、配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	言語発達の評価と支援 学童期		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの生活年齢に応じた遊びを企画し実践できる。 子どもの状態に応じた関わり、配慮を行うことができる。	教科書、配付資料	企画書を作成する
		各コマにおける授業予定	保育園交流(1)		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの発達、子どものかかわり方や企画の進行など、気付いたことをグループで振り返ることができる。	教科書、配付資料	振り返りシートを記入する。
		各コマにおける授業予定	保育園交流(1) 振り返り		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの生活年齢に応じた遊びを企画し実践できる。 子どもの状態に応じた関わり、配慮を行うことができる。	教科書、配付資料	企画書を作成する
		各コマにおける授業予定	保育園交流(2)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの発達、子どものかかわり方や企画の進行など、気付いたことをグループで振り返ることができる。	教科書、配付資料	振り返りシートを記入する。
		各コマにおける授業予定	保育園交流(2) 振り返り		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの生活年齢に応じた遊びを企画し実践できる。 子どもの状態に応じた関わり、配慮を行うことができる。	教科書、配付資料	企画書を作成する
		各コマにおける授業予定	保育園交流(3)		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの発達、子どものかかわり方や企画の進行など、気付いたことをグループで振り返ることができる。	教科書、配付資料	振り返りシートを記入する。
		各コマにおける授業予定	保育園交流(3) 振り返り		